

入院診療計画書

病棟：様

診断名:子宮脱 治療方針:膣式子宮全摘術 Ver. 1

年 月 日

特別な栄養管理の必要性： 有・無

推定される入院期間： 7日間

主治医サイン： 担当看護師サイン： 患者様サイン欄： ご家族様サイン欄：

	入院日(手術前)	入院日(手術当日手術後)	手術後1、2日目	手術後3日目	手術後4日目以降
達成目標	不安を表出できる	早期離床ができる 異常なく経過し、セルフケア行動がとれる			退院後の注意事項について理解できる
安静度 リハビリ 退院	・病院内を自由に歩くことができます。 	・手術後、ベットに寝たままで安静にしてください。 ・夕方から歩くことができます。	・病院内を自由に歩くことができます。 ・退院できます。	・病院内を自由に歩くことができます。 ・退院できます。	・病院内を自由に歩くことができます。 ・退院できます。
食事	・常食がとれますが、手術前日の21時以降は食べたりできません。	・麻酔科医師の指示された時間からは、飲水もできません。 ・夕食から粥食が摂れます。(手術時間によっては翌朝から食事開始の場合があります)	・常食が摂れます。 	・常食が摂れます。	・常食が摂れます。
注射・薬剤		・朝より点滴を行います。 ・点滴を手術後に行います。 			
検査			・採血の検査があります。		
処置		・手術後、酸素マスクと心電図をつけます。  ・弾性ストッキングを着用します。	・膣内のガーゼを除去します。 ・退院のための診察があります。 (診察の結果、退院が延期されることがあります。)	・退院のための診察があります。 (診察の結果、退院が延期されることがあります。)	・退院のための診察があります。 (診察の結果、退院が延期されることがあります。)
清潔 (シャワー・入浴など)	シャワー浴ができます。 	・シャワー浴はできません。	・清拭を行います。	・シャワー浴ができます。	・シャワー浴ができます。
排泄	・歩いてトイレに行くことができます。	・手術室で尿を出すための管を入れます。		・尿の管を10時に抜きます。 ・一定時間尿意を我慢したうえで歩いてトイレに行くことができます。 ・トイレ後に残尿を確認します。 ・残尿量によって測定を終了します。	・歩いてトイレに行くことができます。
患者様及び ご家族への説明	・看護師が入院後の生活について説明します。 ・看護師が入院・手術に必要な物品の説明をします。 ・看護師が手術に関する説明をします。 ・医師が入院中の検査・治療全般についての説明をします。 ・麻酔科医師による手術前の診察があります。			・医師から手術結果についての説明があります。 ・医師が退院について説明します。 ・看護師が退院後について説明します。	・医師が退院について説明します。 ・看護師が退院後について説明します。

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。
注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。